



議員活動通信

日田市議会議員
なかしま章二



2024年1月1日に発災した令和6年能登半島地震でお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々へ心よりお見舞い申し上げます。また、被災者の救済と被災地の復興支援のためにご尽力されている方々に深く敬意を表します。

私たちの日田市においても昨年は豪雨災害に見舞われ、復旧復興が始まったばかりです。災害はいつどこで発生するかわからない。命を守るための取組を平常時からしっかり行う必要性をあらためて感じました。

令和5年 第4回 (12月) 定例会

令和5年度 12月補正予算概要

当初予算額	37,264,505 千円
現予算額	39,908,914 千円
第5号補正額	1,609,599 千円
第6号補正額(追加分)	545,675 千円
補正後の予算額	42,064,188 千円

(参考) 令和4年度12月 補正後予算額
40,795,492 千円

令和5年度日田市一般会計補正予算(第5・6号)では、歳入・歳出それぞれに、総額21億5527万4千円が追加されました。その結果、補正後の予算総額は420億6418万8千円となっています。

第6号として追加提案された5億4567万5千円は、エネルギー・食糧品価格等の高騰による負担増を踏まえ、特に家計へ

令和5年度 12月補正予算

の影響が大きい令和5年度住民税非課税世帯(基準日:令和5年12月1日)に対して、1世帯あたり7万円を給付するものです。

該当する世帯には、1月から市役所が「確認書」を送付します。内容を確認し、必要事項を記入したら市へ返送申請をしてください。また、オンラインでも申請できます。申請期限は令和6年3月15日です。

今定例会で提案された11議案と議員提出議案1件、報告3件、陳情1件については、すべて採択・承認されました。



各委員会審査の状況

【歳出】

農地・林地及び農林業用施設

災害復旧事業（梅雨前線大雨分）

この事業は、令和5年6月30日から7月10日に発生した梅雨前線豪雨により被災した農地をはじめ、林地や農林業用施設の復旧を行うものです。

国の災害査定が終了したことから、速やかに工事発注を行い、1日も早い復旧に取り組むとともに、農家の負担軽減を図るよう要望しました。



小野地区池ノ鶴棚田の現在（2023.12.31）



新清掃センター整備

及び運営事業（債務負担行為）

（201億1738万3千円）

この事業は、DBO方式で実施されます。施設整備と整備後の運営を一括して民間事業者が発注するための入札公告を行うのに必要となる事業費は、施設の設計・建設、運営維持管理期間となる22年3か月間にかかる費用として、限度額を201億1738万3千円としています。周辺の環境問題も含め市民の方の関心も高いことから、市報などを通じて事業の進捗状況をお知らせするとともに、建設地近隣町内の住民に対して、常に丁寧な説明を行うよう要望しました。

放課後児童健全育成事業

（435万6千円）

また、林道や作業道の復旧については降雨時の流水処理として排水施設工事を実施するなど、災害に強い路網整備を県と連携しながら調査研究するよう要望しました。

待機児童対策として、新たな放課後児童クラブを開設準備するための環境整備費用の増額補正です。咸宜小児童が利用する児童クラブを寿通りの「KTセンター2階」に増設することで、日隈小の待機児童が、産業振興センター3階の「ひたつ子放課後児童クラブ」を利用することができるようになる計画です。



市民文化会館（パトリア日田）

管理運営委託料（債務負担行為）

（7億3982万3千円）

令和6年度から令和10年度まで、日田市民文化会館（パトリア日田）の管理を行なう指定管理者の指定に伴い、この5年間の支出予定額を定めるものです。応募した3団体の書類審査やプレゼンテーションが行われ、選定委員会の審査結果について執行部から説明を受けました。新たな管理者には、現管理者でもある（株）ケイミックスパブリックビジネスを指定することが決まりました。



12月議会 一般質問と答弁

日田市清掃センター立地地域の振興策について

日田市清掃センター立地地域 振興交付金とは？

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の4」に規定する周辺地域への配慮に基づき、新清掃センター立地地域の地域振興策として市が対象地域に支払う交付金です。

【中島】 「日田市清掃センター立地地域振興交付金を活用した地域振興策の考え方を伺う。

【市民環境部長】 対象自治体に対し地域振興策として交付するもので、幅広く活用していただき地域振興が図れるよう、市としても手伝っていききたい。

【中島】 災害復旧に加えて、少子高齢化が進む地域が、この交付金を活用して地域づくりを考えていこうとしている。そのような地域の住民に対して、市が責任を持って対応するには、人材や部署が必要である。また、市と住民と一緒に考え、運用しやすい仕組み作りも必要と考えるが、市長の考えを伺う。

【市長】 人口減少や高齢化する地域の将来のことを考えて清掃センター建設を受入れ、それをきっかけとして新たなまちづくりを考えていきたいという地域の思いに対して、市として十分お応えできていなかったことはご指摘の通り。

今後は市としても地域住民の方と一緒に考えていきたい。そのために、山田町の地域振興を担当する組織の在り方と交付金の仕組みについて見直す。

教育行政について

【中島】 学校教育における日田市の課題及び今後の方針について伺う。

【教育長】 児童・生徒が自ら学びに向かう意欲の向上や、増加傾向にある不登校の児童生徒への対応が求められており、多様な児童生徒に対していかに学びの保障を行っていくかが課題ととらえている。

今後の方針としては、現在の学習指導要領のもとで研究を重ねている授業を改善する取組をさらに推し進めることや、ICT機器を活用した学習支援の充実に加え、関係機関や民間施設等との連携も含めた多様な学びの機会の提供にも取り組んでいく。

【中島】 教育長が考えるいじめの未然防止について、必要性があると思うものについて伺う。

【教育長】 自己肯定感に加えて、自己有用感（お互いに認められる存在になること）を大事にしたい。



中島の視点

学校現場だけでは対応できない困りごとに対して、福祉と教育がさらに連携する必要性を感じます。教育長の答弁にも、福祉や医療等の支援につなぐため官民を問わず連携に十分努めていくとありました。

重層的支援体制を整備する一環として、「子どもをまん中に置いた支援体制」の構築を早急に行う必要があると考えます。



令和4年度分決算審査特別委員会

9月定例会で付託された令和4年度一般会計決算認定のほか、特別会計と公営企業会計について、10月に決算審査特別委員会で審査しました。

11月6日に臨時会を開催し、決算審査特別委員長から22項目の付言・要望する審査内容の報告の後、採決を行った結果、「認定」となりました。
※決算額や各指数の詳細は、広報ひた令和5年12月1日号（8～11ページ）に掲載されています。

令和4年度 財政分析

	令和3年度	令和4年度
財政力指数	0.41	0.41
経常収支比率	88.5%	93.6%
実質公債費比率	4.1%	4.9%

令和4年度 一般会計決算

歳入総額	41,359,180 千円
歳出総額	39,856,253 千円
歳入歳出差引額	1,502,927 千円
繰り越すべき財源	172,789 千円
実質収支額	1,330,138 千円

令和4年度 特別会計決算

歳入総額	17,645,452 千円
歳出総額	16,812,590 千円
歳入歳出差引額	832,862 千円
繰越すべき財源	0 千円
実質収支額	832,862 千円

議員相互間の自由討議

自由討議とは？

日田市議会では、市政の課題について議員が様々な視点で話し合う「自由討議」を開催しています。これは、議員がお互いに理解を深め合意形成を図るとともに、公開することで議会としての説明責任を果たすことを目的に行われるものです。原則として、6月・12月の定例会期間中に開催しています。

今回は、次の3つのテーマで自由討議を行いました。

- ・「人口減少対策～日田市における少子化問題について～」
- ・「給食費無償化について」
- ・「東九州新幹線は夢と希望を運ぶのか？」



中島の視点

私は討議の中で、特に地域にとって「人口」とは何か？をあらためて考えてみました。

- ① 「地域産業の労働力」としての人口
- ② 「地域社会の担い手」としての人口
- ③ 「地方交付税の算定基準」としての人口

「これらの『人口』から見えてくる課題や発見から、考え直す必要があるのではないかと？そもそも人は多ければよいのか？」。そこから考えることが必要だと思います。これからは、居住を前提とする人口だけではなく、地域に関わる人口や、地域に対する誇り（ローカルプライド）を持った人口の確保についてなど、多角的な考え方と取組が必要ではないかと考えています。

発行：日田市議会議員 中島 章二

〒877-0006 大分県日田市港町 8-64 携帯電話 090-8412-9143

